

平成29年度 近畿大学原子炉等利用共同研究実施状況

本学原子炉は、原子力規制委員会が定めた「試験研究用原子炉の新規制基準」が平成25年12月18日に施行されたことに伴い、平成26年2月6日から原子炉の運転を停止するとともに新規制基準の適合性審査を受け、運転再開に向けて準備を進めてきました。この間、原子炉運転ができないことから、原子炉運転を伴わない共同研究を実施してきました。

平成29年3月17日付けで、わが国の試験研究炉としては最初に最終官庁検査に合格し、即日合格証が交付されました。その後、利用のための運転再開を目指し所内手続きを進め、同年4月12日に38ヵ月ぶりに原子炉運転を再開し、初となる利用として学生を対象とした原子炉運転実習を実施したところです。

このような経緯の中、本年度より原子炉運転を伴う研究が可能となり、共同研究を再開いたしました。

原子炉運転を再開した平成29年度の共同研究実績は以下のとおりです。

- | | |
|----------------------|-----|
| 1. 原子炉物理・原子炉応用に関する研究 | 10件 |
| 2. 原子炉化学・放射化学に関する研究 | 2件 |
| 3. 生物の放射線影響に関する研究 | 4件 |

の研究が実施され、利用日数：41日、原子炉運転時間：238.84hr、出力量：157.54W/hr、来所延人数は、87人（旅費支給者）でした。

3年間のブランクにもかかわらず、研究計画が遂行されましたのは、共同研究者の熱意と関係各位のご協力の賜と心より感謝申し上げます。

今後とも、原子力の研究活性化のため、共同利用施設である近畿大学原子炉を有効に利用していただければ幸いです。

これからも関係各位のご支援・ご協力をお願い申し上げます。